

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 6年 4月 1日

事業所名 あすなろクラブ鍋島

保護者等数（児童数） 30 回収数 22 割合 73 %

〇	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	4		中に入ることがないので分からぬ	改善の必要がある個所や活動内容に合わせたエリア設定を再考していきたいです。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	5			玄関に職員配置を提示しています。研修会参加や事業所内での勉強会を開き、専門性を高めるように努めます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	11	1		出来る範囲でバリアフリーに努め、危険がないように配慮していきます。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	22				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	19	3			個々の興味関心や課題に合わせて、活動設定するように努めます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	16	3		公共の施設に出かけたり、定期的に大学生とスポーツをする機会を設けている。今後、ご希望があれば検討していき増す。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるているか	19	3			今後も送迎時や連絡帳にて、情報共有し共通理解のもと支援していくように努めます。ご相談があったときは、お話する場を設けていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	4	1	昨年は責任者の方と1対1で話す時間を設けてもらい相談することができたので、年に1、2回面談があればいい	モニタリングの時期以外にも、ご相談があった時や、事業所内で気になる様子があった時には、面談の機会を設けていくように努めます。
保護者会等による連携	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	11	3		月に一度、「ママーズルーム」という保護者さま同士の交流の場設けています。周知に努め、参加しやす雰囲気づくりを努めます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	5			苦情や相談があった時には迅速に職員間で共有し、対応していくように努めます。また、対応策について周知説明する機会を設けていきます。

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	2		保護者様とは連絡帳やメール、送迎時にやり取りをし、情報共有するように努めています。 子どもたちとは、個別に対話したり、個々に応じたコミュニケーションツールを設定しています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	3		通信や予定表にて定期的に発信しています。自己評価はホームページにて公表しています。今後も周知に努めています。
	14	個人情報に十分注意しているか	17	5		取り扱いには、十分注意行していくように努めます。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	4		避難訓練（年5回）防犯訓練（年1回）模擬訓練（行方不明）をおこなっていることを、通信などで周知していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	10		避難訓練（年5回）防犯訓練（年1回）模擬訓練（行方不明）をおこなっている。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	22		<ul style="list-style-type: none"> ・生活の一部になっているようでいつも楽しみにしている。先生や友達との関りが嬉しくてたまらない様子 ・仲が良いお友だちと会えると嬉しそうです。 	それが楽しんでもらえるような活動や、公共交通機関等を利用しての外出なども行っています。今後も、楽しい活動を通して、他者とのコミュニケーションスキルや社会のルールやマナーも学べるように、努めています。
	18	事業所の支援に満足しているか	22		<ul style="list-style-type: none"> ・先生の入れ替わりが少なく安心して預けることができる ・いつも温かく見守ってもらい感謝している。笑顔が似合う先生達ばかりで頼もししい ・週末は色々な体験をさせてもらい親子共々感謝している 	今後も保護者様や各関係機関と協力し、共通理解のもと、より良い支援が出来るように努めています。

*1

放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の担当登録申請書にて記載

*2

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。